

ONet

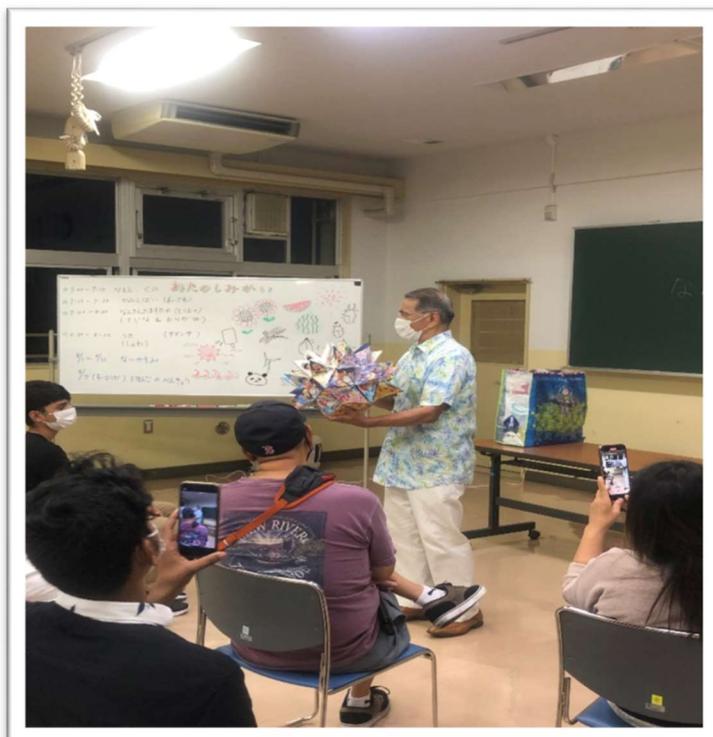
外国人とともに生きる大田・市民ネットワーク 会報

つうしん
通信

No.126

2022-9.1

NEWSLETTER



おたのしみ会 その1： 折り紙・南京玉すだれ



第14回一般社団法人OCNet社員総会報告

5月22日(日)13時30分より、第14回一般社団法人OCNet定時社員総会を開催しました。昨年に続き新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減を図るためオンライン(zoom)での開催とし、正会員22名が出席しました。

新型コロナウイルスの収束を願いつつ3年が経ち、このコロナ禍で各部門が様々な状況に応じた取り組みを積み重ね2021年度の活動に繋げていきました。現在「第7波」で、全国

OCNet代表理事 天明 尚子
的に過去最多レベルで感染者が増え、OCNetでもスタッフや学習者から感染者が出始め、今や誰が感染しても不思議ではない状況になっています。今後はどのように新型コロナウイルスと共存していくかを模索していかなければなりません。コロナ、戦争、自然災害、物価高騰などなかなか光が見えない不安定な情勢ですが、皆で協力し合いながら活動していきましょう。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

新スタッフ紹介

にほんごのひろば こども土曜日 池田真裕美

今年の四月より参加しました池田と申します。

今は土曜日の子供教室でネパールの男の子を担当しています。

始めたきっかけは子どもが好きで日本語教師養成講座も受講したので何か役に立てば良いなと思ったことでした。

講座を受けたといってもいざ現場に入ると、伝えるという難しさを痛感しました。淡々と授業をすすめてしまい相手には伝わっていないことに気づきました。今は落ち着いてゆっくり話し繰り返し伝えるということを意識して教えています。

これから子どもたちが日本語を勉強していく上で、日本語を話すのが楽しいって思ってもらえたらいいなと思います。

今後ともどうぞ宜しくお願いします。

にほんごのひろば こども水曜日 岡 加代

はじめまして！岡加代と申します。留学生が在籍する日本語学校に勤務する傍ら、子どもの日本語教育にも関わりたいと思い、OCNetに入会いたしました。水曜日の子どもクラスで活動しています。

子どもは一般的に大人に比べて外国語を早く身につけるといったイメージがあります。確かに、来日して1年もすれば、友達と何不自由なくコミュニケーションをとっているという様子はよく目にします。しかし、以前、小中学校で子どもの日本語指導に関わった際、ペラペラと日本語を話し、日本人の友達もたくさんいるような子どもでも、教科学習に苦労していることがよくありました。また、幼少期に日本に来た子どもの中には、話すことに問題はなくても、書くこと、読むことがなかなかスムーズにいかない場合がありました。このような経験から、日本語を流暢に話す子どもにも日本語のサポートが必要であることを痛感しています。

現在、3人の子どもたちを担当していますが、それぞれの子どものニーズに合わせて、必要な項目や効果的な方法を考えて指導するのが楽しいです。

経験豊富な先輩方に囲まれて、いつも助けていただいています。ボランティア初心者ですが、どうぞよろしくお願いいたします！

にほんごのひろば こども土曜日 佐藤 進一郎

みなさん、こんにちは。趣味は、宝塚の観劇です。越前がに、ソースかつ丼で有名な福井生まれで、12番目の住居地が現在の大田区です。

2017年12月から約2年、インドネシア医薬品卸売りにいました。海外にありがちな週末ゴルフは苦手でしたので、現地協力を得て、ジャカルタ宝塚会を立ち上げました。10名前後の会員で、食事をしながら、DVD鑑賞、思い思いのコメントで盛り上がるという月例会を楽しんでいました。

2020年2月末、海外出張ができなくなり、インプットの乏しい生活、予定のない土日をなんとかしたいと、国際都市おおた協会が主催する、ボランティア向けの日本語講座を経て、現在に至ります。異国での生活は、自身の経験以上にとても大変だと思いますし、国際化と言われていても、ルールが複雑、不便が多々あると感じていたからです。

活動を始めて、驚いたことは、学習者の声がとても小さいことでした。苦手な授業はとてもつまらなかったことを思い返し、限られた時間、彼ら彼女らには、通いたくなる雰囲気づくり、そして明るく元気に振舞ってもらえるように、その準備と接し方を心がけていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



おたのしみ会 その2：手話と合唱

活動報告

◆「夏のおたのしみ会」 水曜日教室

水曜スタッフ 会沢美枝

7月27日(水)夏休み前の最後の授業で、おたのしみ会を開きました。当日は、学習者15人、スタッフ8人が集まりました。自己紹介の後は、紙芝居「けちべえ」です。紙芝居を見たことのない学習者は興味津々。次はどんなシーンが来るか、どんな展開になるかを考えてもらいながら、楽しく話が進みました。最後にはエコについても皆で考えました。

次に、南京玉すだれと手品です。スタッフが何時間も掛けて作った渾身の折り紙の作品をみせてもらい、触らせてもらいました。折り紙は平面のイメージがありますが、ボールのように立体的な折り紙や、バネのように伸び縮みする折り紙などがあり、一つ一つの折り紙が登場するたびに歓声があがりました。そして、日本人でもあまり見たことのない南京玉すだれ。「あさ

って、あさって、、、」の掛け声とともに玉すだれが、釣り竿や太陽や旗に姿を変えていくのを楽しみました。学習者も体験で玉すだれに触らせてもらい、日本の文化を経験することが出来ました。

和やかにプログラムが進み、教室の空気も一つになったところで、最後に合唱をしました。曲名は「みかんの花咲く丘」。ただ歌うだけではなく、手話を交えての合唱です。歌の上手なスタッフに、歌と「みかん」「花」「道」などの手話を教えてもらいました。初めて聴く学習者が多かったと思いますが、シンプルなメロディーで、何回か歌ううちに皆、手と口を動かし、最後は教室中に美しい歌声が響き渡りました。数年ぶりに行われた「おたのしみ会」は大成功でした。

おもな活動報告

■東京南部多言語高校進学ガイダンス

7月17日(日) 13:30~17:00

会場：大田会場（都立六郷工科高等学校）

来場家族数内訳：フィリピン14 ネパール11 中国8 イラン1 ベトナム1

計35家族 72人

今回、この間コロナ感染予防のため割愛していた、「先輩たちの体験談」が復活しました。外国人在留支援センター（FRESC）の方も参加し、在留資格についての相談もできました。

発行／一般社団法人OCNet

URL: <http://www.ocnet.jp>

住所：〒144-0051 東京都大田区西蒲田 6-36-14 TKK マンション 1F

Address: 1F, 6-36-14 Nishikamata, Ota-ku, Tokyo, 144-0051

TEL&FAX: 03-3730-0556 E-mail: jimukyoku@ocnet.jp